

平成28年5月13日

お客様各位

西尾信用金庫

通帳・キャッシュカードの取り扱いのお願い

最近、「ATMで通帳・キャッシュカードが使えない」といったお申し出が増えています。お申し出の多くは、通帳・キャッシュカードの磁気ストライプが、他の磁気製品に触れる等して破損しているケースです。

<通帳・キャッシュカードの磁気ストライプを・・・>

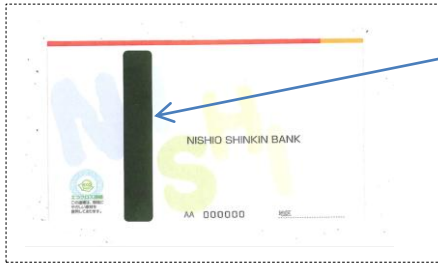
- ・携帯電話（特にスマートフォンの磁石付カバー）に触れたり、近づけないようご注意ください。
- ・ハンドバックやカバンに入れている場合には、磁石を使用している留め具などに接触させないようご注意ください。
- ・テレビ、ラジオ、パソコン、スピーカーなど磁力のあるところに置かないようご注意ください。
- ・磁気を帯びているアクセサリ類（ネックレス、ブレスレットなど）と接触させないようご注意ください。
- ・他の通帳・カードの磁気ストライプと接触させないようご注意ください。

<破損原因は？>

磁気ストライプは、磁気によって情報の読み書きを行う記録媒体です。そのため、他の磁気の影響を受け磁気が破損してしまうケースが発生します。

（磁気の影響は、磁気を発生する携帯電話や磁石類から5cm以上離しておくと、ほとんどありません。）

【磁気ストライプは、それぞれ下図の場所にあります。】



通帳（裏面）の磁気ストライプ位置



磁気専用キャッシュカードの磁気ストライプ位置



IC併用キャッシュカードの磁気ストライプ位置